

〇〇養成校〇〇学科

診療参加型臨床実習

評価実習ルーブリック 学生用

長野県士会版

学籍番号	学生氏名
実習施設名	
実習指導責任者	実習指導者
署名：	署名：
学生署名	

情意領域

専門職としての態度

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
社会人として礼儀および節度ある行動	身だしなみ、挨拶、言葉遣い、態度及び行動が、他の実習生の模範となりうる。	わずかな指導のもと、身だしなみを整え、節度のある言葉遣いや態度をとることができる。	助言・指導のもと、身だしなみを整え、節度のある言葉遣いや態度をとることができる。	その都度助言・指導が必要であるが、理解しようとする姿勢がみられる。	理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。
日付 . . .					
日付 . . .					
養成校および実習施設の規則を厳守する	指示された内容を守り規則の意味を理解し行動できる。医療職としての心得が十分あり、他の実習生の模範となる。	わずかな助言・指導のもと、医療職としての心得、規則の遵守ができる。	助言・指導のもと、医療職としての心得、規則の遵守ができる。	規則を守れないことがあるが、助言・指導のあとは規則を守ることができる。	理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。
日付 . . .					
日付 . . .					
患者および家族から診療拒否されることなく、良好な関係性を構築する	個人を尊重した（共感）態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。	わずかな助言・指導のもと、個人を尊重した態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。	助言・指導のもとであれば、個人を尊重した態度をとりながら相手の話を聞き入れ、話しやすい雰囲気作りができる。	表情が硬く、会話が続かない。その都度助言・指導が必要であるが、改善しようとする姿勢はみられる。	理解し改善しようとする姿勢が見られるが、常に助言・指導が必要。
日付 . . .					
日付 . . .					

認知領域

理学療法を実施する上で必要な知識を理解しているか

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
基礎医学（解剖学・生理学・運動学 等）	基礎医学の知識が十分にあり、応用的な話にも対応できる。指導者とディスカッションし、課題を探して自己学習ができる。	基礎医学の知識が十分にあるが、応用的な思考には指導を要する。指導すれば自己学習して同様の問題をその後指摘することは少ない。	基礎医学の知識は平均的であり、ある程度の指導を要する。一度指導した問題を何度か指摘する必要があるが、期間内の成長が見られる。	基礎医学の知識が不十分で、多くの指導を要する。準備不足ではあるが、努力し、期間内の成長が見られる。	実習中に努力しているが、基礎医学の知識が不十分で、常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					
臨床医学（神経疾患・整形外科疾患・呼吸循環器 等）	臨床医学の知識が十分にあり、応用的な話にも対応できる。指導者とディスカッションし、課題を探して自己学習ができる。	臨床医学の知識が十分にあるが、応用的な思考には指導を要する。指導すれば自己学習して同様の問題をその後指摘することは少ない。	臨床医学の知識は平均的であり、ある程度の指導を要する。一度指導した問題を何度か指摘する必要があるが、期間内の成長が見られる。	臨床医学の知識が不十分で、多くの指導を要する。準備不足ではあるが、努力し、期間内の成長が見られる。	実習中に努力しているが、臨床医学の知識が不十分で、常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					
医療・介護保険等 制度に関する知識	急性期や回復期、介護保険など特色が理解できており、病期に応じた計画を立てることができる。	わずかな助言・指導があれば、急性期や回復期、介護保険など特色が理解できており、病期に応じた計画を立てることができる。	助言・指導があれば、急性期や回復期、介護保険など特色が理解できており、病期に応じた計画を立てることができる。	何度助言・指導しても急性期や回復期、介護保険など特色の理解、病期に応じた計画が不十分である。しかし、期間内の成長が見られる。	改善しようとする姿勢はみられるが、急性期や回復期、介護保険など特色の理解、病期に応じた計画に常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					

臨床思考能力

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
問題点抽出	得られた情報の関係性を整理して、文章や図など何らかの方法で論理的に説明でき、適切な問題点を挙げるができる。	わずかな助言・指導があれば、得られた情報の関係性を整理して、文章や図など何らかの方法で論理的に説明でき、適切な問題点を挙げるができる。	助言・指導があれば、得られた情報の関係性を整理して、文章や図など何らかの方法で論理的に説明できる。適切な問題点を挙げるの必要性を理解している。	得られた情報の関係性を整理して、文章や図など何らかの方法で論理的に説明したり適切な問題点を挙げるのが困難。多くの助言や指導でやっとできる。	改善しようとする姿勢はみられるが、文章や図など何らかの方法で論理的に説明したり適切な問題点を挙げることに常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
対象者の個別性および科学的根拠に応じた治療目標の設定	対象者の主訴と問題点から個別性を考えたneedを設定し、多角的な視点で必要なゴールを設定できる。	わずかな助言・指導があれば、対象者の主訴と問題点から個別性を考えたneedを設定し、ゴールを設定することができる。	助言・指導があれば、対象者の主訴と問題点から個別性を考えたneedを設定し、ゴールを設定することができる。	多くの助言・指導で、対象者の主訴と問題点から個別性を考えたneedを設定し、ゴールを設定することがやっとなることができる。	改善しようとする姿勢はみられるが、個別性を考えたneedを設定やゴールを設定することに常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					
対象者の病態、障害に応じた治療計画の立案および修正	論文やガイドラインからエビデンスに基づき対象者の予後や治療適応を検討し、治療計画を計画できる。	わずかな助言・指導があれば、論文やガイドラインからエビデンスに基づき対象者の予後や治療適応を検討し、治療計画を計画できる。	助言・指導があれば、論文やガイドラインからエビデンスに基づき対象者の予後や治療適応を検討し、治療計画を計画できる。	多くの助言・指導で、論文やガイドラインからエビデンスに基づいた対象者の予後や治療適応を検討し、やっとな治療計画を計画できる。	改善しようとする姿勢はみられるが、対象者の予後や適応を検討し、治療計画を計画することに常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					
診療記録	適切な言葉を用いて、SOAPを意識した診療記録が記載できる。	わずかな助言・指導があれば、適切な言葉を用いて、SOAPを意識した診療記録が記載できる。	助言・指導があれば、適切な言葉を用いて、SOAPを意識した診療記録が記載できる。	多くの助言・指導があれば、適切な言葉を用いて、SOAPを意識した診療記録が記載できるが、用語や言葉の拙劣さがある。	改善しようとする姿勢は見られるが、SOAPを意識した診療記録を書くことに常に指導を要する。
日付 . . .					
日付 . . .					

精神運動領域

コミュニケーション

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
対象者に対して適切な検査測定・治療行為の説明	対象者に応じて伝えかたを工夫でき、はっきりとした口調でわかりやすく検査・治療行為の説明ができる。	わずかな助言のもと、対象者に応じて伝えかたを工夫でき、わかりやすく検査・治療の説明ができる。	助言・指導のもと、対象者に応じて伝えかたを工夫でき、わかりやすく検査・治療の説明をしようとしている。	多くの助言指導をしても、対象者に応じて伝えかたの工夫が不十分、努力はしているが、わかりやすい検査・治療の説明が困難。	改善しようとする姿勢はみられるが、常に助言・指導を必要とする。
日付 . . .					
日付 . . .					
他職種との情報交換および共有	見学を通じて他職種連携に関心と理解を示し、理学療法士の専門性と連携・役割について説明できる。	少しの助言・指導のもと、見学を通じて他職種連携に関心と理解を示し、理学療法士の専門性と連携・役割について説明できる。	ある程度の助言・指導のもと、見学を通じて他職種連携に関心と理解を示し、理学療法士の専門性と連携・役割について理解できる。	他職種連携の理解が乏しく、多くの助言・指導が必要。理解しようとする努力は見られる。	改善しようとする姿勢はみられるが、常に助言・指導を必要とする。
日付 . . .					
日付 . . .					

理学療法評価・治療

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
信頼性の高い検査測定の実施（水準Ⅰの項目について）	安全かつ正確に検査を実施することができ、多くの評価項目で実施に進むことができる。	わずかな助言で、安全かつ正確に検査を実施することができ、多くの評価項目で実施に進むことができる。	助言・指導があれば、安全かつ正確に検査を実施することができ、多くの評価項目で実施に進むことができる。	多くの助言や指導があれば安全かつ正確に検査を実施することができる。	改善しようとする姿勢はみられるが、安全かつ正確に検査を実施するために、常に助言・指導を必要とする。
日付 . . .					
日付 . . .					
安全・安楽な介助行為の実施（水準Ⅰの患者について）	安全に対象者を介助することができ、項目で実施に進むことができる。	わずかな助言・指導を要するが、安全に介助を実施することができ、多くの項目で実施に進むことができる。	助言・指導があれば、安全に介助を実施することができ、多くの項目で実施に進むことができる。	多くの助言や指導があれば安全に介助を実施することができる。	改善しようとする姿勢はみられるが、安全に介助を実施するために、常に助言・指導を必要とする。
日付 . . .					
日付 . . .					

総合的評価

評価項目	助言・指導なし	助言・指導（少）	助言・指導（中等度）	助言・指導（多）	常に助言・指導を必要とする
ソーシャルスキル	理学療法のような場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解し、適切に対応できる。	少しの助言・指導のもと、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。	ある程度の助言・指導のもと、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。	その都度助言・指導が必要で、一定の場面で、対象者との適切な関係構築に努めることができる。 チーム内での他職種との関係性および理学療法士の役割について理解している。	改善しようとする姿勢はみられるが、対象者との関係性構築や他職種との関係性および理学療法士の役割について理解する上で、常に助言・指導を必要とする。
日付	. . .				
日付	. . .				
ポートフォリオ	自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、質・量共に十分な内容である。	自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、まとまった内容である。	自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものが適切に記録・整理されており、まとまった内容であるが、質・量どちらかやや不十分である。	自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、必要なものは挟み込まれているが、整理、記録の適切さや内容が不十分である。	改善しようとする姿勢は見られるが、自己学習、経験症例の記録、関連図（実習指導者の説明や臨床推論で学んだ事）など、ほとんどの資料が不十分である。
日付	. . .				
日付	. . .				
チェックリスト	水準Ⅰにおいて「実施」の項目が多い	水準Ⅰにおいて「実施」の項目がやや少ない	水準Ⅰにおいて「実施」の項目が少ない	水準Ⅰにおいて「実施」の項目がわずかである。	水準Ⅰにおいて「実施」の項目が無い。
日付	. . .				
日付	. . .				